

# CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)高槻市高西町計画 新築工	階数	地上11F
建設地	大阪府高槻市高西町830番1	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	388 人
気候区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年6月 予定	評価の実施日	2016年3月7日
敷地面積	3,522 m <sup>2</sup>	作成者	長谷工コーポレーション 鈴木
建築面積	912 m <sup>2</sup>	確認日	2016年3月7日
延床面積	7,378 m <sup>2</sup>	確認者	長谷工コーポレーション 中條



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE = 1.3</b> ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>★★★★★</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p><b>Q 環境品質</b> Qのスコア = 3.1</p>		
<p><b>Q1 室内環境</b> Q1のスコア = 3.3</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b> Q2のスコア = 3.0</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b> Q3のスコア = 2.8</p>
<p><b>LR 環境負荷低減性</b> LRのスコア = 3.4</p>		
<p><b>LR1 エネルギー</b> LR1のスコア = 3.8</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b> LR2のスコア = 3.0</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b> LR3のスコア = 3.4</p>

3 設計上の配慮事項		
<p><b>総合</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>時代に流されることなく、永く住み継がれるものを目指す</li> <li>自然豊かな『摂津峡』のイメージを敷地内に引込み、基調色のダークブラウンに映える植栽計画としている</li> </ul>	<p><b>その他</b></p> <p>特に無し</p>	
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>室内環境の向上を目指し、F☆☆☆☆建材を使用している。</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>劣化対策等級3など、耐久性に優れている。</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <p>敷地西側の府道沿いに緑化を行い、周辺への景観に配慮している。</p>
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>エコジョーズ等の採用により、設備システムの効率化に重点を置いている。</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>有害物質を含まない建材を使用している</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>適切な駐車スペースを確保している。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

## 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H27-0119

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

<b>【建物概要】</b>	建物名称	(仮称)高槻市高西町計画新築工事					
	建設地	大阪府高槻市高西町830番1					
	用途/区分	集合住宅					
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価					B+	
	CO2削減					4	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					3	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
<b>エネルギー消費量の報告</b>						<b>対象外</b>	

【評価項目】			
省エネルギー対策		① CO2削減	
省エネ対策		② 省エネ対策	
項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	4.3	4
② 省エネ対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」のスコアによる評価	建物全体 3.0 住戸・宿泊 3.0
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	3.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	4.7
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.0
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.4
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない
みどり ヒートアイランド対策	③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目	評価内容	スコア	評価
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	4.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
その他			
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項	
特に配慮した事項			